

様式第 42 (第 62 条の 5 の 2 関係)

休止中の地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの漏れの点検期間延長申請書

〇〇年 〇〇月 〇〇日		
高岡市長 〇〇 〇〇 殿		
申 請 者		
住 所 〇〇市〇〇町〇番〇号 (電話 〇〇-〇〇〇〇 )		
氏 名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇		
設 置 者	住 所	〇〇市〇〇町〇番〇号 電話 〇〇-〇〇〇〇
	氏 名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
設 置 場 所		〇〇市〇〇町〇番〇号
製 造 所 等 の 別		貯蔵所 貯蔵所又は取扱所の区分 地下タンク貯蔵所
設 置 の 許 可 年 月 日 及 び 許 可 番 号		〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇〇〇 号
設 置 の 完 成 検 査 年 月 日 及 び 検 査 番 号		〇〇年 〇〇月 〇〇日 第 〇〇〇〇 号
タ ン ク の 種 類		鋼製一重殻、鋼製強化プラスチック製二重殻タンク など 対象となる地下貯蔵タンク又は二重殻 タ ン ク タンク検査済証のタンク検査番号を記入
当該地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの設置時の完成検査期日		(タンク検査番号) 〇〇年〇〇月〇〇日
危険物の漏れを覚知しその漏えい拡散を防止するための措置の有無		告示第 71 条第 4 項第 1 号イ又はロに掲げる措置※1 (有・無) 告示第 71 条第 4 項第 2 号に掲げる措置※2 (有・無) 平成 15 年総務省令第 143 号附則第 3 項に掲げる措置※3 (有・無)
直近の漏れの点検を行った年月日		平成〇〇年〇〇月〇〇日
期 間 延 長 後 の 漏 れ の 点 検 予 定 期 日		使用を再開する日の前日までに実施
そ の 他 参 考 と な る 事 項		
※受 付 欄		備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。  
 3 告示は、危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示（昭和 49 年自治省告示第 99 号）とすること。  
 4 ※印の欄は記入しないこと。

※1 次のすれかにより 1 週間に 1 回以上、漏れの確認をしている。

- ・漏れ検査管（危険物の流出を防止する区画内に設置）
- ・在庫管理（貯蔵・取扱 1/100 以上の精度）

※2 タンク室その他危険物の流出を防止する区画又はタンク内面にコーティングの措置がされている。

※3 平成 16 年 3 月 31 日以前に設置されたタンクで、下記の内のすれかの該当の有無

- ・1/100 以上の精度での在庫管理および漏れ検査管での漏れの確認を行い、在庫管理等についての計画を市長村長等に届出している。
- ・電気防食の措置が講じられ、漏れ検査管により 1 週間に 1 回以上漏れの確認をしている。